

令和元年度 事業報告書

社会福祉法人 川口市社会福祉協議会

目 次

事 業 報 告

1	総 括	1
2	会務の運営	2
3	会員募集と啓発事業	5
4	地区社協・地域福祉活動推進事業	6
5	ボランティア活動推進事業	10
6	共同募金配分事業	17
7	放課後児童クラブ事業	19
8	子育てサポートプラザ事業	21
9	ファミリー・サポート・センター事業	28
10	高齢者福祉事業	31
11	老人居宅介護等事業	32
12	高齢者自立支援事業	33
13	障害福祉サービス事業	33
14	障害者相談支援事業	34
15	手話通訳者派遣事業	37
16	障害者居宅サービス技術援助事業	38
17	福祉サービス利用援助事業（あんしんサポートねっと）	39
18	生活福祉資金貸付事業	41
19	青木会館事業	42
20	やすらぎ会館事業	42
21	住民参加型福祉サービス事業	43
22	交通遺児育英事業	45
23	居宅介護支援事業	46
24	地域包括支援センター	47
25	成年後見センター	50
26	生活困窮者自立相談支援事業	54
27	生活支援体制整備事業	58
28	収益事業	60

事業報告

1 総括

超少子高齢社会の進展に伴う社会的孤立や生活困窮の深刻化、児童や高齢者、障害者に対する虐待の増加、さらには度重なる自然災害などを受けて、地域生活における様々な問題を住民ひとり一人が「我が事」として捉え、世代や分野を超えた「丸ごと」のつながりで支え合う『地域共生社会』の実現に向けた取り組みが全国で進められています。

本会においては、行政や地域住民、ボランティア、福祉関係機関・団体などとの信頼関係や協力関係をもとに、「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」の実現に向け、「第2次社協強化計画の推進」「第2期かわぐち市民活動プランの促進」「災害対応力の強化」「生活支援体制整備事業の推進」「相談支援の連携強化」「社協経営基盤の強化」の6つの重点目標を柱に、身近な地域でたすけあう仕組みづくりのための活動を展開しました。

また、生活福祉資金貸付事業においては、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた緊急小口資金等の特例貸付が3月に開始され、その相談受付窓口として、収入減少により不安を抱えた市民への適切かつ迅速な生活資金の貸付に全職員で取り組みました。

「1. 第2次社協強化計画の推進」については、計画に沿って取り組みや検討を進め、計画の軸となる小地域福祉活動の強化に向けて令和2年度からのボランティアセンターの機能拡充等が決定し、基盤整備に至るなどの成果を上げることができました。また、この第2次強化計画の骨子を引き継ぎつつ、更なる強化を目指して、令和2年度からの「第3次強化計画」を策定しました。

「2. 第2期かわぐち市民活動プランの促進」については、「ひとりぼっちにしない地域づくり」「安心して暮らせる居場所づくり」を目標に、地域活動の支援を行いました。

「3. 災害対応力の強化」では、震災に加えて新たに水害に対する社協としての対応を定め、併せて災害ボランティアセンター設置・運営マニュアルの見直しを行いました。また、台風15号・19号による風水害のあった被災地の災害ボランティアセンターへ職員を派遣を行いました。

「4. 生活支援体制整備事業の推進」については、第1層協議体の運営を進めつつフォーラムを開催し、生活支援・介護予防活動等の実践者による活動報告を交えて事業PRと現状報告を行い、地域共生社会の実現に向けた啓発に取り組みました。

「5. 相談支援の連携強化」については、幅広い分野の相談支援事業を行っている本会の特性を活かし、各事業で寄せられる相談に対して内部で連携して取り組むとともに、外部の多機関・多職種との連携強化を図りました。

「6. 社協経営基盤の強化」については、引き続き法制度に則って透明性や公平性を確保しながら適正に法人運営を行いつつ、第2次強化計画と並行して組織体制の強化や財政状況の改善に取り組み、更なる経営基盤の強化を進めました。

2 会務の運営

(1) 理事会の開催

①第1回理事会

令和 元年 5月31日(金) 出席者 理事11人 監事2人

議案第1号 平成30年度社会福祉事業区分補正予算専決処分の承認について

議案第2号 平成30年度公益事業区分補正予算専決処分の承認について

議案第3号 平成30年度収益事業区分補正予算専決処分の承認について

議案第4号 平成30年度事業報告について

議案第5号 平成30年度収支決算報告について

議案第6号 令和元年度障害者居宅サービス技術援助事業の受託に係る専決処分の承認について

議案第7号 令和元年度社会福祉事業区分補正予算専決処分の承認について

議案第8号 会長及び川口市長間の同一名義での契約等に係る専決処分の承認について

議案第9号 育児・介護休業に関する規程の一部改正について

議案第10号 役員任期の満了に伴う新任候補者の選出について

議案第11号 令和元年度第1回評議員会(定時評議員会)の招集について

②第2回理事会

令和 元年 6月18日(火) 出席者 理事12人 監事2人

議案第12号 会長の選定について

議案第13号 副会長の選定について

議案第14号 常務理事(業務執行理事)の選定について

③第3回理事会

令和 2年 1月28日(火) 出席者 理事13人 監事2人

議案第15号 職員給与規程の一部改正について

議案第16号 評議員候補者の推薦及び評議員選任・解任委員会の招集について

議案第17号 会長及び川口市長間の同一名義での契約等に係る専決処分の承認について

④第4回理事会

令和 2年 3月17日(火) 出席者 理事11人 監事1人

- 議案第18号 令和元年度社会福祉事業区分補正予算について
- 議案第19号 青木会館の建て替えに伴う事業の改廃等について
- 議案第20号 定款の一部変更について
- 議案第21号 事務局組織及び職制に関する規程の一部改正について
- 議案第22号 職員給与規程の一部改正について
- 議案第23号 職員退職金支給規程の一部改正について
- 議案第24号 第3次強化計画の策定について
- 議案第25号 令和2年度事業計画及び収支予算について
- 議案第26号 会長及び川口市長間の同一名義での契約等について
- 議案第27号 令和元年度第2回評議員会の招集について

⑤理事会(会議省略)

令和 2年 3月30日(月) 同意者 理事14人 監事2人(各全員)

- 議案第28号 廃棄物処理業務の委託に係る指名競争入札について

(2) 評議員会の開催

①第1回評議員会(定時評議員会)

令和 元年 6月18日(火) 出席者 評議員31人 理事2人 監事1人

- 議案第1号 平成30年度社会福祉事業区分補正予算専決処分の承認について
- 議案第2号 平成30年度公益事業区分補正予算専決処分の承認について
- 議案第3号 平成30年度収益事業区分補正予算専決処分の承認について
- 議案第4号 平成30年度事業報告について
- 議案第5号 平成30年度収支決算報告について
- 議案第6号 令和元年度障害者居宅サービス技術援助事業の受託に係る専決処分の承認について
- 議案第7号 令和元年度社会福祉事業区分補正予算専決処分の承認について
- 議案第8号 役員を選任について

②第2回評議員会

令和 2年 3月27日(金) 出席者 評議員34人 理事2人

- 議案第9号 令和元年度社会福祉事業区分補正予算について
- 議案第10号 青木会館の建て替えに伴う事業の改廃等について
- 議案第11号 定款の一部変更について
- 議案第12号 第3次強化計画の策定について
- 議案第13号 令和2年度事業計画及び収支予算について

(3) 評議員選任・解任委員会の開催

令和元年度評議員選任・解任委員会 令和 2年 2月21日(金) 出席者 5人
評議員の選任について

(4) 地域福祉推進委員会の開催

①委員会の開催

- ・令和 元年 8月 7日(水) 出席者 12人
- ・令和 2年 2月10日(月) 出席者 12人
- ・令和 2年 3月10日(火) 出席者 10人

②障害福祉活動支援助成金の交付

財団法人長谷川身体障害者福祉財団の寄附金を原資に、市内障害者施設及び団体への支援を目的とする障害福祉活動支援助成金の審査を行い、交付した。

	助成施設・団体名	助成内容	助成額(円)
備品購入	特定非営利活動法人ラッコの会 就労継続支援B型パンラッコ	ロッカーの購入	95,000
	特定非営利活動法人 ほっとすてーしょん	スライサーの購入	100,000
	特定非営利活動法人ヒールアップハウス 就労継続支援B型晴れ晴れ	作業用白衣の購入	100,000
社会福祉事業	川口市視力障害者福祉協会	ふれあい料理講習会の開催	100,000
合 計			395,000

3 会員募集と啓発事業

(1) 会員募集活動

幅広い市民の参加と協力を基盤とした社協運営を図るため会員制度を実施し、各会員の加入促進を図りながら募集活動を行った。

会員種別	会費（1口）（円）	会員数（件）	口数（口）	金額（円）
個人会員	1,000	15,311	15,790	15,791,600
賛助会員	5,000	331	601	3,005,000
施設・団体会員	2,000	61	125	250,000
合 計				19,046,600

※個人会員の金額は、端数の1,600円（500円×2件 600円×1件）を含む。

※個人会員会費と賛助会員会費の50%は、会員の居住地（所在地）の地区社会福祉協議会の福祉活動費として交付した。（交付額についてはP7を参照）

(2) 広報誌の発行

・「社協だより」 776,000部（年4回 季刊発行）

(3) ホームページの公開及びSNS（Twitter）による福祉情報等の発信

①ホームページ閲覧数 23,737件

②Twitterによる情報発信

ツイート数 106回 新規フォロワー数 137件（総数 342件）

(4) 第6回かわぐち社協まつりの開催

本会の知名度向上及び市民の福祉への理解と啓発を図ることを目的に開催した。

開催日時	令和元年11月23日（土・祝） 10時～15時
来場者数	約1,000人
開催場所	青木会館
内 容	1 セレニー（青木中央小学校金管バンド演奏、工藤慎太郎コンサート、社助の福引大会） 2 社協PRエリア 3 青木会館特別企画エリア 4 社協まつりマーケット 5 しゃすけ CAFE 6 はたらく車大集合 7 子育てサポートプラザ&ポップのIN 青木会館 8 VR認知症体験会 9 ふくし体験コーナー 10 始めよう、筋活!「いきいき100歳体操」 11 昔遊び 12 ハーバリウムレッスン 13 めざせ健康美人!リンパストレッチ 14 縁日「社助」
協力団体	27企業・団体・個人 そのほか（個人ボランティア）
協賛金	33企業・団体・個人 270,000円
協賛物品	3企業（お米、飲料）

- (5) マスコットキャラクター「社助」によるPR
 ・着ぐるみ出演及び貸し出し数（社協事業・地区社協・町会等） 36回

- (6) 社協PRブースの出展（川口市・市社協主催イベント等）
 ・ごみまるまつり in TOZUKA
 ・第18回ボランティア見本市
 ・川口市市産品フェア2019

- (7) 福祉協力店の実施
 「誰もがあんしんして暮らせる福祉のまちづくり」を推進するため、市内に店舗を有する商店や企業、事業所の協力により、地域福祉の啓発及び推進を図ることを目的とする福祉協力店を設置した。
 ・福祉協力店数 31店舗（令和 2年 3月31日現在）

- (8) 社会福祉士実習生の受け入れ
 社会福祉士養成の指定科目である相談援助実習に協力し、下記の養成校の実習生を受け入れた。

養成校名	人数(人)
公立大学法人埼玉県立大学	2
学校法人九里学園浦和大学	1
日本福祉教育専門学校 通信教育部	1

4 地区社協・地域福祉活動推進事業

- (1) 地区社会福祉協議会連絡協議会の開催
 ・令和元年 6月25日（火） 出席者 19人
 ・令和元年10月18日（金） 出席者 13人
 ・令和2年 1月31日（金） 出席者 15人
 ・令和2年 3月18日（水） ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催中止

(2) 地区社協活動交付金の交付

地区社会福祉協議会に対し、下表の内訳のとおり地区社協活動交付金を交付した。

単位：円

内 訳		第1期 (6月)	第2期 (9月)	第3期 (1月)	追加分	合計
A	令和元年度に地区 で取りまとめた 個人会員会費・賛助 会員会費の50%	4,885,300	3,782,000	551,000	13,000	9,231,300
B	平成30年度に地区 で取りまとめた 赤い羽根共同募金 実績額の39.5%	11,860,000	0	0	0	11,860,000
合 計		16,745,300	3,782,000	551,000	13,000	21,091,300

※Aは第1期に5月までの実績分を、第2期は6月から8月の実績分を、第3期は9月から12月の実績分を交付した。(1月以降の実績は、随時追加分として交付)

※Bは第1期に全額を交付。

(3) 川口市地域福祉活動計画「かわぐち市民活動プラン」の推進・進行管理

①かわぐち市民活動プラン推進委員会の運営

かわぐち市民活動プランの推進状況に関する確認・評価と提言などを行う、かわぐち市民活動プラン推進委員会の運営を行った。

- ・令和元年 6月 5日(水) 出席者 10人
- ・令和元年 9月26日(木) 出席者 10人
- ・令和2年 2月14日(金) 出席者 7人

②地域福祉推進員制度の拡充

地域の多様な人材の発掘及び活用を図り、地域と密着して計画を推進する地域福祉推進員の配置を進めるとともに、その活動の支援を行った。

ア 地域福祉推進員数

19地区 計155人(令和2年3月31日現在)

イ 第6期地域福祉推進員委嘱式・研修会

開催日	内 容	参加者数 (人)
平成31年 4月23日	第6期地域福祉推進員委嘱式 ○講 義 見返りから支えあいへ～地域で支え合う大切さ～ 講師：十文字学園女子大学 人間生活部 人間福祉学科 教授 佐藤 陽 氏	地域福祉推進員 97
令和2年 1月18日	令和元年度生活支援体制整備事業フォーラム ※詳細はP59を参照。地域福祉推進員は研修の一環として参加。(参加者数には地区社協会長を含む)	地域福祉推進員 67

③地域福祉活動に対する助成

かわぐち市民活動プラン推進委員会で審査を行い、下記の2種の助成金を交付した。

なお、令和元年度から第2期かわぐち市民活動プランに移行したことに伴い、計画の趣旨に合わせて助成制度を改正した。

ア ふくしのまちづくり助成金

地域活動団体による第2期かわぐち市民活動プランの活動計画に関わる事業に対して助成金を交付した。また、これまでの新規事業コース（上限額：30万円）、拡充事業コース（上限額：10万円）、サロン活動コース（上限額：改修26万円、新規6万円、継続4万円）から、立ち上げ支援コース（上限額：5万円）、継続支援コース（上限額1万円）に改正した。

コース	助成団体	助成事業	助成額 (円)
立ち上げ支援	K&F あめんぼ	あめんぼ親子教室	50,000
	おしゃべりしてほっと一息	おしゃべりしてほっと一息	34,392
	おてんき舎	体験型若者の居場所づくり事業	30,514
継続支援	シニアライフサポーター協議会	公民館サロン	10,000
	根岸いきいきサロン	根岸いきいきサロン	10,000
	ぽっぽカフェ	ぽっぽカフェ	10,000
	ゆうゆうサロンみちにし	ゆうゆうサロンみちにし	9,940
	ふれあいいいきいきサロン芝園	ふれあいいいきいきサロン芝園	5,638
合 計			160,484

イ かわぐち市民活動プラン助成金

地区社会福祉協議会が行う事業に対して助成金を交付した。また、対象となる活動について、これまでの「かわぐち市民活動プランの推進に関する事業」から、「地域拠点の整備に基づく事業」に改正した。

助成団体	助成額（円）
西地区社会福祉協議会	94,458

④こども食堂実施団体への支援

社会的孤立の防止を目的に、市内で活動を行うこども食堂実施団体（12団体）が集う情報交換の場を1回提供したほか、運営に関する相談やボランティア希望者の仲介等、活動の支援を行った。

⑤地域づくり支援事業（健康講師派遣事業）

地域づくり支援事業のメニューのひとつとして、地区社協サロンやその他市民が集まる行事等に健康の維持・増進に関する講習等を行う講師を派遣・紹介する健康講師派遣事業を実施した。

・講師登録数 23人 ・派遣件数 6団体28件 ・紹介件数 なし

※これまでは高齢者福祉事業の「健康長寿支援事業」として行ってきたが、令和元年度からは地域福祉活動推進事業に位置付けを転換するとともに、対象を広げて多世代の多様な取り組みを支援する「地域づくり支援事業」に変更した。

5 ボランティア活動推進事業

市民のボランティア活動に対する関心と理解を深め、広く活動に参画するよう支援し、魅力ある福祉のまちづくりを推進するため、ボランティアセンターを拠点としてボランティア活動推進事業を実施した。

(1) ボランティアセンターの運営

①かわぐちボランティアセンター運営スタッフ委員会の開催

- ・平成31年 4月18日(木) 出席者 8人
- ・令和 元年 7月25日(木) 出席者 8人
- ・令和 元年11月 7日(木) 出席者 6人
- ・令和 2年 3月 5日(木) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催中止

②ボランティア育成・啓発

ボランティアの育成・啓発・フォローアップを目的に講座を開催した。

開催日	内 容	参加者数(人)
令和 元年 6月 29日	出前講座「災害ボランティアセンター」(新井町町会)	25
令和 元年 9月 19日	出前講座「災害対応ゲーム クロスロード」(行衛町町会)	18
令和 元年 11月 16日	出前講座「災害ボランティアセンター」(元郷2丁目町会)	25
令和 2年 2月 8日	ステップアップ講座兼運営スタッフ委員研修	38
令和 2年 2月 22日	地域デビュー入門講座	28

③ふれあいいきいきサロン

高齢者や障害者、地域住民等、誰でも自由に参加できる場所を提供し、ボランティア活動を通して社会参加を促すことを目的に開催した。

(毎月第4木曜日 10時～12時)

場 所	開催回数(回)	参加者数(人)
かわぐち市民パートナーズステーション会議室	11	178

④ボランティア相談

ボランティアコーディネーターが、ボランティア相談を行った。

相 談 場 所	相 談 日	開所日数(日)
かわぐちボランティアセンター	毎週 火～日曜日	291

- ・ボランティア相談 651件(その他の相談 1,740件)
- ・ボランティア依頼 90件(うち紹介 50件)

⑤ ボランティアセンター利用状況

- ・登録ボランティア数（個人） 79人
- ・登録ボランティア数（団体） 202団体
- ・部屋利用件数（人数）

青木ボランティアルーム	72件（447人）
鳩ヶ谷ボランティアルーム	76件（397人）

⑥ ボランティア保険

ボランティア活動中の様々な事故によるけがや賠償責任を補償することを目的に、ボランティア保険の加入手続き等を行った。

- ・ボランティア活動保険 4,520人
- ・ボランティア行事用保険 281件 32,425人
- ・事故報告 17件

⑦ ボランティアの連携・ネットワーク支援

ア 福祉施設・病院・特別支援学校のボランティア担当者連絡会議

- ・開催日 令和2年 1月15日（水）
- ・内容 事例発表：「施設におけるボランティアを受け入れる体制づくり・工夫と地域貢献活動について」
介護老人保健施設グリーンビレッジ安行 細川 貴英 氏
グループワーク：「ボランティアを受け入れて良かったこと・課題」
「活動して良かったこと・困ったこと」
- ・参加者 20施設23人 個人ボランティア登録者 6人

イ 川口市ボランティア団体連絡協議会に対する協力

（2）福祉教育の推進

① ボランティアマインド推進校指定事業

ボランティアマインドの育成を図ることを目的に、市内の学校に対して助成金を交付した。

- ・指定学校数 小学校 23校 中学校 3校 高等学校 1校 計 27校
- ・助成金額 582,000円

②学校福祉体験授業への協力

ア ボランティア学習・福祉教育情報連絡会議

川口市教育局との共催により市内の小・中・高等学校の福祉教育担当教諭を対象とした会議を開催した。

開催日	内 容	参 加 者 数 (人)
令和元年 5月23日	○議 題 ・令和元年度ボランティア・福祉教育における方向性について ・講義「これからの福祉教育実践について」 講師：東京国際大学 副学長 松本 すみ子 氏 ・川口市社会福祉協議会が協力できること ・ボランティアマインド推進校指定事業について ・質疑応答	・学校教諭 48 内訳) 小学校 37校 37人 中学校 10校 10人 高等学校 1校 1人 ・福祉教育推進員 16 計 64
令和2年 2月20日	○議 題 ・令和元年度福祉教育実施状況について ・令和2年度ボランティア・福祉教育における方向性について ○事例発表 朝日西小学校 教諭 武井 悦子 氏 元郷中学校 教諭 田中 優輝 氏 ○体験「アイマスク体験」 協力者：福祉教育推進員	・学校教諭 24 内訳) 小学校 19校 20人 中学校 4校 4人 ・福祉教育推進員 9 計 33

イ 福祉教育推進員制度

市内の各校において福祉体験学習への指導・実施協力を行う福祉教育推進員に29人が登録した。

- ・福祉教育推進員定例会 12回開催 参加者延数 220人
- ・ボランティア学習・福祉教育情報連絡会議の協力

ウ 福祉体験学習への協力・援助

市内小・中・高等学校の総合的学習の時間や地域などで行う福祉体験（車いす・アイマスク・高齢者疑似体験、当事者講演など）の実施協力と援助を福祉教育推進員とボランティア団体で行った。

- ・福祉体験学習に関する相談・体験実施延数

種 別	依頼件数 (件)	実施件数 (件)	参加体験者数 (人)
学 校	72	72	7,672
地域・企業等	1	1	17

・福祉体験への協力・援助活動回数

福祉教育推進員（回）	ボランティア・当事者団体（回）	当事者（回）
28 (活動延人数 213人)	15 (活動団体数 3団体)	30 (活動人数 5人)

・学校や団体等への備品貸し出し延数

車いす	388 台	アイマスク	864 枚
疑似体験用ベスト	625 着	点字器	515 器
足首おもり	552 個	白杖	63 本
ひじ・ひざサポーター	1,253 個		

(3) 青少年ボランティア育成委員会及びボランティア見本市実行委員会の運営・事業実施（市民と川口市協働推進課との協働事業）

① 青少年ボランティア育成委員会及び青少年ボランティア育成事業

川口市社協（かわぐちボランティアセンター）と川口市（協働推進課）と市民の3者協働で「青少年ボランティア育成委員会」を設立し、次代を担う子どもたちのボランティアマインドの向上を目的に各種事業を実施した。

ア 青少年ボランティア育成委員会 4回開催

イ ボランティアスクール（彩の国ボランティア体験プログラム合同実施）

開催日	内 容	参加者数(人)
令和元年 7月20日～8月11日	○青少年ボランティアスクール 中学・高校・専門・大学生など25歳以下の青少年を対象とした、施設・団体でのボランティア体験（71コース）	516
令和元年 7月21日～8月2日	○夏休みこどもボランティアサロン 小学生を対象とした、ボランティア団体でのボランティア体験（8プログラム）	169
令和元年 8月26日	○川口市青少年ボランティア大会 青少年ボランティアスクールの修了式を行い、夏休みのボランティア体験を総括した。	410

ウ 通年ボランティア事業の実施

中学生以上を対象に、青少年ボランティアc a f eを開催した。

- ・開催日 令和元年 9月28日（土） 参加者11人
- ・テーマ 「バリアフリーについて考えよう！」
- ・内 容 車いすに乗って街探索・交流

②ボランティア見本市

ボランティア団体が一堂に会し、それぞれの団体が活動の紹介とアピールを行うことで、市民のボランティア活動に対する関心の増進と参加のきっかけになるよう、市民によるボランティア見本市実行委員会を中心に、川口市社協（かわぐちボランティアセンター）と川口市（協働推進課）が協働して実施した。

開催日	令和元年10月20日（日） 10時～15時
来場者延数	13,000人
内容	1 ふれあいステージ 2 ボランティア体験プログラム 3 クイズラリー 4 ボランティアブース 5 ボランティアの花 6 盲導犬体験 7 社協PRコーナー
参加団体	1 ボランティアブース（56団体） 2 ふれあいステージ（8団体） 3 ボランティア体験コーナー（6団体）

（4）青少年ボランティア育成委員会への助成

青少年ボランティア育成委員会に対し、青少年ボランティアの育成を目的とした総合的な事業を実施するための助成金を交付した。

・助成金額 607,297円

（5）ボランティアに関する広報・情報発信

①情報紙「ぼらんていあ川口」の発行 6,000部（4回発行）

市内の学校、支所、公民館、登録ボランティア、福祉協力店、施設などへ配布した。

②ボランティアセンターホームページ

ボランティア募集や講座、イベント、助成金情報、登録団体の紹介などの情報を発信した。

(6) 災害ボランティアセンターに関すること

①災害ボランティア登録者の養成

被災時に災害ボランティアセンターを円滑かつ迅速に開設・運営できる体制作りを進めるため、登録者の養成講座を2日間実施し、講座修了者のうち17人が登録した。

・災害ボランティア登録者数 72人

開催日	内 容	参加者数 (人)
令和2年 1月25日	○講 義 「災害派遣を経験して」 講師：川口市危機管理部 防災課 「災害ボランティアとボランティアセンターについて」 講師：川口市社会福祉協議会	21
2月1日	○訓 練 「災害ボランティアセンター設置・運営訓練」 協力：特定非営利活動法人川口市民防災ボランティアネットワーク 川口市社会福祉協議会災害ボランティア登録者 川口市市民生活部 協働推進課 川口市危機管理部 防災課 戸田市社会福祉協議会	52

②災害ボランティア登録者のフォローアップ講座

被災時に災害ボランティアセンターを円滑かつ迅速に設置・運営し、柔軟な活動や対応ができるよう知識を深めるとともに、登録者同士のネットワーク形成・相互理解を図ることを目的に講座を実施した。

開催日	内 容	参加者数 (人)
令和元年 12月14日	○講 義 「台風15号及び19号に伴う川口市社会福祉協議会の動きについて」 講師：川口市社会福祉協議会 「災害ボランティアセンター設置・運営について」 講師：宮崎 賢哉 氏 ○グループワーク 「ボランティアとしての心構え、心身のケア、傾聴について」	災害ボランティア登録者 20

③令和元年台風第15号・第19号被害に伴う災害ボランティアセンター運営支援

災害時の相互支援に関する協定に基づく埼玉県社会福祉協議会からの職員派遣依頼により、被災地への職員派遣を行った。

派遣期間	派遣先	派遣職員数(人)
令和元年 9月23日～9月27日	千葉県君津市災害ボランティアセンター	1
10月21日～10月23日	埼玉県坂戸市災害ボランティアセンター	1
10月25日・10月27日	埼玉県小川町災害ボランティアセンター	1

④令和元年台風第19号被害に伴う災害ボランティア活動

川口市立高校の生徒・教諭と川口市社会福祉協議会職員で、台風第19号被害により冠水し、田畑に堆積した稲わらの撤去を行った。

実施日	活動先	参加者数(人)
令和元年 12月15日	埼玉県東松山市災害ボランティアセンター	川口市立高校生徒 20
		川口市立高校教諭 1
		川口市社会福祉協議会職員 2

(7) 障害者の社会参加促進を目的とした、障害者と市民の交流の場の提供及び自立の支援

障害者と市民の交流促進と障害者の自立支援を目的とする市内障害者施設・団体とボランティアによる協働事業である「カフェ&ふれあいショップふらっと」を支援し、喫茶コーナーや参加施設・団体の製作物品の展示・販売など運営の円滑化・適正化に協力した。

〈令和元年度カフェ&ふれあいショップふらっと事業内容〉

①業務内容

・場 所	キューポ・ラ本館棟5階中央図書館内
・営業日数	254日(月曜日、第3金曜日、年末年始を除く)
	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年3月2日から3月31日まで休業
・参加施設数	障害者施設：16施設
・登録ボランティア数	31人
・年間ボランティア活動人数	延1,311人
・取扱額	喫 茶 部 門 3,604,110円
	展示販売部門 5,956,201円
	合 計 9,560,311円

②委員会等の開催

- ・カフェ&ふれあいショップふらっと運営委員会 5回
- ・カフェ&ふれあいショップふらっと実行委員会 11回

③ワークショップイベント

- ・日 時 令和元年 8月 6日 (火)
- ・場 所 キュポ・ラ本館棟M4階 かわぐち市民パートナーステーション各会議室
- ・体験者数 370人

6 共同募金配分事業

平成30年度赤い羽根共同募金及び令和元年度地域歳末たすけあい運動の募金実績に基づく配分金により、配分事業を実施した。

(1) 赤い羽根共同募金による事業

地区社協活動等助成事業など

事業等名称	金額(円)	備 考
地区社協活動交付金(※再掲)	11,860,000	地域福祉活動の支援・強化(19地区社協)
ボランティア活動普及啓発事業交付金	180,000	ボランティア見本市
合 計	12,040,000	

(2) 地域歳末たすけあい募金による事業

①地区社協に対する配分金の交付

地区社協に対し、歳末の各種世帯の支援やサロン活動などの福祉事業費として、地区における地域歳末たすけあい募金の実績に応じた歳末配分金を交付した。(計9,136,299円)

②川口市社協による事業(歳末たすけあい事業)

- ・在宅単身の88歳以上のかたで、同一町会に親族等身寄りのないかたへ、お正月向けの品物(和菓子 福家和菓子詰合せ)を贈呈した。
- ・食事の支度ができず、家族などからの支援も困難なかたに、有料で栄養バランスがとれた昼食の配食を、安否確認も兼ねて年始に実施した。

	品物の贈呈(人)	配食サービス(人)
実績数	220	77

(3) 埼玉県共同募金会川口市支会（令和元年度募金実績）

町会・自治会、各種団体、法人及び市民の協力を得て、共同募金運動を実施した。

①赤い羽根共同募金

- ・実施期間 令和元年10月 1日～令和元年12月31日
※埼玉県共同募金会が定める実施期間は令和2年 3月31日まで
- ・実績額 32,069,033円

②地域歳末たすけあい募金

- ・実施期間 令和元年12月 1日～令和元年12月31日
※埼玉県共同募金会が定める実施期間は令和2年 3月31日まで
- ・実績額 9,734,316円

③災害たすけあい義援金

中央共同募金会及び被災地の共同募金会による義援金の開設にしたがって、周知と受付を行った。

ア 平成30年7月豪雨災害義援金（中央共募）	義援金額	62,629円
イ 令和元年台風第19号災害義援金（中央共募）	義援金額	334,665円
ウ 令和元年台風第19号埼玉県災害義援金	義援金額	257,316円
エ 令和元年8月佐賀県豪雨災害義援金	義援金額	345円

7 放課後児童クラブ事業

(1) 次の22校の支援事業を実施した。 放課後児童クラブ職員161人(支援員95人・補助員66人)

	クラブ名	在籍延児童数(人)									出席延児童数(人)			
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	計	月平均	平日	1日平均 (平日)	学 校 休業日	1日平均 (学校休業日)
1	幸 町 小	608	369	380	183	31	10	7	1,588	132	15,785	80	3,786	39
2	仲 町 小	254	239	248	157	30	0	0	928	77	8,706	44	2,584	27
3	元 郷 小	330	405	309	71	42	11	108	1,276	106	13,074	66	3,292	34
4	青 木 北 小	594	467	235	180	75	0	108	1,659	138	18,389	93	4,224	44
5	十二月田小	671	562	397	295	68	21	0	2,014	168	20,595	104	4,637	48
6	本 町 小	529	601	350	181	96	25	0	1,782	149	18,063	91	4,157	43
7	芝 中 央 小	336	203	120	108	48	5	0	820	68	8,214	41	2,059	21
8	差 間 小	530	339	311	142	31	1	43	1,397	116	14,258	72	3,361	35
9	上青木南小	332	259	206	157	19	18	0	991	83	9,872	50	2,657	28
10	在 家 小	299	208	256	131	12	0	0	906	76	9,365	47	2,269	24
11	戸 塚 東 小	410	386	270	202	44	6	79	1,397	116	14,416	73	3,172	33
12	安 行 東 小	728	526	458	269	58	12	0	2,051	171	22,713	115	4,926	51
13	飯 塚 小	439	450	234	51	8	12	0	1,194	100	12,538	63	2,881	30
14	新 郷 東 小	235	224	200	131	23	0	0	813	68	7,471	38	1,918	20
15	戸 塚 北 小	691	595	341	252	56	23	0	1,958	163	22,248	112	4,825	50
16	木 曾 呂 小	489	369	432	145	37	3	0	1,475	123	15,674	79	3,707	39
17	飯 仲 小	457	409	295	113	28	2	7	1,311	109	13,532	68	3,081	32
18	芝 西 小	332	378	351	112	49	0	0	1,222	102	13,170	67	2,958	31
19	朝 日 西 小	121	217	73	38	17	10	0	476	40	5,677	29	1,284	13
20	新 郷 南 小	456	419	189	146	32	11	12	1,265	105	12,479	63	3,280	34
21	原 町 小	249	306	185	100	34	2	0	876	73	8,926	45	2,110	22
22	上 青 木 小	381	396	329	109	48	0	41	1,304	109	13,367	68	3,248	34
	合 計	9,471	8,327	6,169	3,273	886	172	405	28,703	2,392	298,532	1,508	70,416	734

(2) 放課後児童クラブ開室日数

・294日(平日 198日 学校休業日 96日)

(3) 放課後児童クラブ支援員研修会

放課後児童クラブ支援員に対し、質の高い支援を目指すため研修会を開催した。

開催日	内 容	場 所	参加者数 (人)
令和元年 6月27日	○アレルギー研修会 講師 川口市立医療センター 小児科 非常勤医師 山南 貞夫 氏	青木会館	48
7月3日	○第1回全体研修会 保護者との関係づくり～対人援助スキルの向上～ 講師 桜美林大学/淑徳大学短期大学部 兼任講師 梶川 義人 氏	青木会館	162
9月27日	○救急救命研修会 講師 川口市消防局 救急課 救急指導係	青木会館	36
10月29日	○障害児理解研修 講師 川口市役所 子育て相談課 発達支援係	青木会館	86
11月26日	○防犯対策研修会 講師 川口市危機管理部防犯対策室 川口警察署 生活安全課	青木会館	44
令和2年 2月28日	○第2回全体研修会 分科会No.1「車いす・パラスポーツ体験」 講師 福祉教育推進員 ボッチャクラブサンシャイン 分科会No.2「バルーンアート教室」 講師 KFC 研究会 分科会No.3「救急の今と昔の違い」 講師 日本赤十字社埼玉支部 分科会No.4「臨床美術」 講師 スタジオ*千ひろば	青木会館	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

8 子育てサポートプラザ事業

(1) つどいの広場事業

0歳から3歳児の親子が相互に交流する場を開設するとともに、子育て相談や情報の提供等を通して地域における子育て支援の充実を図ることで、子育ての不安感等の緩和と子どもの健やかな育ちを促進することを目的として、リリア2階「子育てサポートプラザ」及び鳩ヶ谷駅地下1階「子育てひろばポッポ♡」の運営を行った。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月の講座は全て中止となった。3月3日より休館。

	子育てサポートプラザ	子育てひろばポッポ♡
開場日数	218日	220日
利用者延数	26,895人	14,717人
新規登録者数	676人	371人
見学者・ボランティア	121人	39人
※ふれあい相談延件数	2,626件	2,384件

※子育て中の親が抱える身近な悩みや不安の軽減を図るため、つどいの広場内で子育てに関するふれあい相談を行った。

①子育て講座

子育ての悩みや不安の解消を図れるよう、専門的な分野の講座を開催した。

子育てサポートプラザ		
開催日	内容	参加者数(人) ※子どもを含む
平成31年4月5日	離乳食のすすめ方	47
令和元年5月17日	生活リズムとトイレトレーニング～子どもの力を見つめて～	59
6月25日	子どもの歯の健康とケア	59
7月11日	子どもの心の育ちとかかわり方	60
8月29日	子どものアレルギー	61
9月11日	子どもの病気～受診の目安とホームケア～	60
10月29日	離乳食のすすめ方	54
11月26日	乳幼児期に起きやすい事故・けがの対処法	53
12月10日	母乳・卒乳～赤ちゃんにとってのおっぱい～	57
令和2年1月23日	おっぱい卒業と母乳チェック	57
2月13日	生活リズムとトイレトレーニング～子どもの力を見つめて～	59

子育てひろばポッポ♡		
開催日	内容	参加者数(人) ※子どもを含む
令和元年 5月24日	子どもの心の育ちとかかわり方	39
6月12日	生活リズムとトイレトレーニング～子どもの力を見つめて～	37
8月22日	離乳食のすすめ方	41
9月27日	リンパストレッチ～子育てママの健康づくり～	26
10月16日	子どもの病気～受診の目安とホームケア～	40
11月15日	子どもの歯の健康とケア	39
12月12日	子どものアレルギー	38
令和2年1月16日	母乳・卒乳～赤ちゃんにとってのおっぱい～	39
2月20日	乳幼児期起きやすい事故・けがの対処法	34

②あそび講座（子育てサポートプラザ）

子育て中の親が『あそび』をテーマに集団遊びや製作に取り組み、子育てを楽しめるように促していくことを目的に開催した。

・開催回数 9回 ・参加者延数 336人（子どもを含む）

③あそぼう会（子育てひろばポッポ♡）

リズム・製作などを行いながら、保護者へ様々な遊びを伝えることを目的に開催した。

・開催回数 7回 ・参加者延数 199人（子どもを含む）

④お父さんとあそぼう

父と子が一緒に遊ぶ場を提供するとともに、父親同士で情報交換をしながら、前向きに楽しく子育てができるよう支援することを目的に開催した。（土・日で開催）

	開催回数(回)	参加者延数(人) ※子どもを含む
子育てサポートプラザ	5	409
子育てひろばポッポ♡	4	229

⑤ボランティアグループによるイベント

ボランティアグループの協力を得て、絵本の読み聞かせなどを行った。

	イベント	開催回数 (回)
子育てサポートプラザ	○親子で楽しむわらべうたと絵本 ・内 容 わらべうたや絵本の読み聞かせ ・協力団体 わらべうたと絵本の会ピコット	22 毎月第1・第3 火曜日に開催
	○おもちゃの病院 ・内 容 壊れたおもちゃの修理 ・協力団体 おもちゃの病院	7 毎月第3 月曜日に開催
子育てひろばポッポ♡	○おはなし会 ・内 容 手遊びや絵本の読み聞かせ ・協力団体 おはなしじゅうたん かぶと虫の会	18 毎月第2・第4 火曜日に開催

⑥赤ちゃんママサロン (子育てひろばポッポ♡)

保護者同士の交流や友達作り、親子のふれあい遊びを行うことを目的に開催した。

・開催回数 4回 ・参加者延数 103人 (子どもを含む)

⑦避難訓練

利用者の参加協力を得て、避難訓練を実施した。

	開催回数 (回)
子育てサポートプラザ	3
子育てひろばポッポ♡	2

⑧川口市子ども発達支援巡回事業

子育て相談課の保育士及び臨床心理士による巡回相談支援を行った。

	開催回数 (回)	個別相談者延数 (人)
子育てサポートプラザ	2	7
子育てひろばポッポ♡	2	7

⑨青少年ボランティアスクール受入れ

中・高校生のボランティアスクール生の受け入れを行った。

	受入れ日数 (日)	受入れ人数 (人)
子育てサポートプラザ	1	5
子育てひろばポッポ♡	1	6

(2) 利用者支援事業

「子育てサポートプラザ」及び「子育てひろばポッポ♡」において、子育て中のかたが地域の子育て支援事業等を円滑に利用できるように支援することを目的として、子育て支援サービス利用者の個別ニーズを把握し、情報の集約・提供、相談、利用支援を行った。

①個別相談

子育て中の親が抱える悩みや不安の軽減を図るため、個別に面談及び電話相談を行った。

	相談者実人数 (人)	相談延件数 (件)
子育てサポートプラザ	1,262 (うち新規 614)	1,864 (電話 354・来所 1,510)
子育てひろばポッポ♡	1,003 (うち新規 440)	1,365 (電話 174・来所 1,191)

②出張子育て相談

子育て支援拠点等への来所が難しい親子に対して、地域に出向いて子育て支援、相談を行いながら、地域の子育て支援の活性化を図ることを目的に開催した。

	内 容	参加者数 (人) (同伴子ども)
子育てサポートプラザ	開催日 令和元年 8月 27日 場 所 中央ふれあい館 テーマ 保育所探し～初級編～	21 (19)
	開催日 令和元年 11月 1日 場 所 生涯学習プラザ テーマ リンパストレッチ&おしゃべり～心とからだのリフレッシュタイム～ 講 師 フィットネスインストラクター 寺本 和子 氏	16 (16)
	開催日 令和 2年 2月 18日 場 所 上青木公民館 テーマ 子育て中も自分の気持ちを大切に!!～子育てのイライラの減らしかた～ 講 師 子育て相談課相談係 家庭児童相談員	15 (19)
子育てひろばポッポ♡	開催日 令和元年 7月 18日 場 所 新郷公民館 テーマ 保活どうしてる?～はじめての一步～	19 (17)
	開催日 令和元年 11月 20日 場 所 朝日公民館 テーマ ひよこママサロン～助産師さんとおしゃべり会～ 講 師 助産師 石上 麻似 氏	9 (9)
	開催日 令和 2年 2月 6日 場 所 鳩ヶ谷駅市民センター テーマ ひよこママサロン～お医者さんに聞いてみよう～ 講 師 小児科医 山南 貞夫 氏	13 (12)

③周知活動及び子育てサロン等への協力

- ・アリオ川口パパママフェスタ2019
- ・地区社協 子育てサロン（中央・並木・西・南平）
- ・おやこの遊びひろば（青木東・上青木・並木・前川南公民館）
- ・育児サークル（育児サークル連絡会議、各育児サークル）

④利用者支援事業担当者会議

利用者支援事業の円滑な運営を推進するために、川口市役所子ども育成課及び市内3カ所の利用者支援事業担当者が集まり、地域における課題抽出・検討等を行った。

- ・開催回数 1回

(3) 子育て支援総合コーディネート事業

市内における子育て支援活動の展開を図ることを目的に、子育て関係機関との連携及び子育て資源の育成、社会資源の開発などを行った。

①子育て音楽会

楽しく安心して子育てができるよう支援することを目的に、音楽会を開催した。

開催日	内 容	場 所	参加者数（人） ※子どもを含む
令和元年 9月 24日	わくわく音楽会 演奏者 音楽屋台	青木会館 市民ホール	147

②子育て講演会

子育て中の親が、子どもとのより良い関係を作りながら、楽しく子育てをしていく方法を学ぶことを目的に講演会を予定していたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、開催中止となった。

③子育て講座（お母さん版NPプログラム）

カナダの親教育プログラム（NPプログラム）を参考に参加者が子育ての中で抱えている悩みや関心のあることをグループで話し合い、自分に合った子育ての仕方を見出せるよう支援する連続講座を開催した。

- ・開催日 令和元年10月24日～12月5日（全6回）
- ・参加者数 18人
- ・託児数 18人

④川口市子育て支援団体・関係機関連絡調整会議

関係機関や地域子育て拠点等との連携を図ることを目的に会議を開催した。

	開催日	参加団体数	参加者数(人)
第1回	令和元年 5月30日	31	48
第2回	令和元年 9月25日	24	38
第3回	令和2年 2月21日	33	47

⑤子育て支援職員研修

市内子育て支援事業の支援員に対し、専門知識及び資質の向上を目的に研修を開催した。

開催日	内 容	参加団体数	参加者数(人)
令和元年 9月25日	講義 「子どもと保護者とのかかわりで困ったときの対応について」 講師 特定非営利活動法人埼玉カウンセリングセンター 代表理事 高倉 恵子 氏	24	38
令和2年 2月21日	講義 「事例検討～他機関との連携～」 講師 臨床心理士 馬場 教子 氏	35	49

⑥子育てサポーターに関すること

地域における子育ての土壌づくりとして、子育てサポーターを養成するとともに、サポーターの派遣や調整についての業務を行った。

ア 子育てサポーター養成講座

託児ボランティアを養成するとともに、子育て支援に関する理解を深めることを目的に講座を開催した。

開催日	内 容	参加者数(人)	託児数(人)
令和元年 6月5日	子どもの保育 子どものけがと病気の応急処置	13	6
6月12日	子どもの安全と心肺蘇生法、AEDについて	14	6
6月19日	子どもの心と身体の発達	15	6
6月27日	ボランティア活動の基本とかかわり方 活動の注意点 子育てサポーターの登録について	14	5
7月10日～7月23日	子育てサポートプラザでのふれあい体験 ※希望者のみ	3	0

イ 子育てサポーターフォローアップ講習会

開催日	内 容	参加者数(人)
令和元年 9月4日	○講義 “DVD「はぐくみあう家族」 ～家族にふれてそれぞれの思いを話し合う～” 講師 臨床心理士 馬場 教子 氏 ○交流会	25

※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、第2回目は中止となった。

ウ 子育てサポーター登録数 93人

エ 子育てサポーター派遣延数 242人

※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、2月25日より派遣自粛。

⑦育児サークルに関すること

市内の育児サークルの活性化、連携を図ることを目的に、サークルの登録管理及び連絡会を開催した。

ア 育児サークル登録数 54団体

イ 川口市子育て支援ボランティア団体・育児サークル連絡会議

開催日	内 容	参加団体数	参加者数(人) (同伴子ども)
令和元年 7月4日	育児サークル紹介 情報交換	16	20(12)

⑧職業体験・実習生等受入れ

- ・夢わーく 4人(中学生)
- ・子育て支援員実習生 2人
- ・福祉事務所実習生 2人
- ・保育学科学生 2人

9 ファミリー・サポート・センター事業

子育ての援助を受けたいかたと子育ての援助を行いたいかたを会員として登録し、会員間による子育ての相互援助活動に関する連絡・調整を行い、地域の子育て支援機能の強化を図ることなどを目的に事業を実施した。

(1) 会員数

	男 (人)	女 (人)	合計 (人)
サポーター会員 (提供会員)	20	220	240
サービス利用者会員 (依頼会員)	103	1,902	2,005
両方会員 (提供・依頼会員)	3	226	229
合計	126	2,348	2,474

(2) 事前打ち合わせ件数 202件

援助活動を開始するにあたり、アドバイザーとサービス利用者会員、援助対象児、サポーターとで、事前に顔合わせと援助内容の詳細を確認するための打ち合わせを行った。

(3) 来所対応件数 103件

サービス利用者会員として登録するにあたり、必要書類をセンターに持参し、アドバイザーが対応した。

(4) 説明会及び講習会の実施 (入会希望者対象)

内 容	開催回数 (回)	参加者延数 (人)	子ども・同伴者延数 (人)
サポーター (両方会員) 講習会①②	6	44	12

※説明会については参加希望者がいなかったため開催しなかった。

(5) 講習会及び交流会の実施 (会員対象)

内 容	開催回数 (回)	参加者延数 (人)	子ども・同伴者延数 (人)
フォローアップ講習会	3	53	6
全体交流会	1	39	52

(6) サブリーダー会議

アドバイザー及びサブリーダーによる定例的な会議を実施し、援助活動の報告やセンター事業の企画運営について意見交換などを行った。

- ・ 3回開催 参加者延数14人 ※コロナウイルス感染拡大防止のため1回中止

(7) 情報紙の発行

- ・ファミサポ通信 1回発行

(8) 新型コロナウイルス感染症対策に伴う小学校休業による利用料の減免

- ・対象期間 令和2年3月2日（月）～令和2年3月26日（木）の小学校臨時休業日
- ・申請人数 11人 対象時間数 161時間
- ・減免額 104,650円

(9) 活動状況

内 容	援助活動件数 (件)
保育所・幼稚園の援助 (送迎)	1,099
保育所・幼稚園の援助 (預かり)	3
保育所・幼稚園の援助 (複合)	864
学校の登校前の援助 (送迎)	255
学校の登校前の援助 (預かり)	19
学校の登校前の援助 (複合)	40
学校の放課後の援助 (送迎)	131
学校の放課後の援助 (預かり)	2
学校の放課後の援助 (複合)	33
放課後児童クラブの援助 (送迎)	1,579
放課後児童クラブの援助 (複合)	930
送迎施設の顔合わせ (送迎)	17
子供の習い事等の場合の援助 (送迎)	2,173
子供の習い事等の場合の援助 (複合)	191
保育所・学校等休み時の援助 (送迎)	6
保育所・学校等休み時の援助 (預かり)	153
保育所・学校等休み時の援助 (複合)	22
保育所等施設入所前の援助 (送迎)	0
保育所等施設入所前の援助 (預かり)	0
保育所等施設入所前の援助 (複合)	0
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助 (送迎)	2
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助 (預かり)	271
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助 (複合)	88
保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子供の学校行事の援助 (送迎)	0
保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子供の学校行事の援助 (預かり)	23
保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子供の学校行事の援助 (複合)	0
保護者等の外出の場合の援助 (送迎)	3
保護者等の外出の場合の援助 (預かり)	335
保護者等の外出の場合の援助 (複合)	16
保護者等の病気、その他急用の場合の援助 (送迎)	2
保護者等の病気、その他急用の場合の援助 (預かり)	47
保護者等の病気、その他急用の場合の援助 (複合)	72
その他の活動 (送迎)	31
その他の活動 (預かり)	9
その他の活動 (複合)	38
合 計	8,454

10 高齢者福祉事業

高齢者福祉の向上を目的として、次の事業を実施するとともに、市内団体の高齢者福祉事業に協力、助成した。

(1) 老人クラブ連合会交付金

助成金名称	交 付 額 (円)
たたら荘地区運営委員会助成金	60,000

(2) 金婚・ダイヤモンド婚・プラチナ婚賀詞贈呈事業

金婚・ダイヤモンド婚・プラチナ婚を迎えたご夫婦を祝うため、賀詞を添えた記念品を贈呈した。

- ・金 婚 1 1 4 組
- ・ダイヤモンド婚 2 2 組
- ・プラチナ婚 2 組

(3) さわやかコール事業

高齢者の孤独感を和らげるとともに健康状態及び安否を確認することを目的に、ボランティアが定期的にひとり暮らしの高齢者に対して電話訪問を実施した。

- ・利用者数 6 6 人（うち11人休止）
- ・電話ボランティア登録者 5 3 人
- ・通話回数 3, 0 5 8 回（うち社協通話回数 2 1 6 回）
- ・ボランティアスタッフ定例会 令和元年 7月30日（火）16人が参加した。

1 1 老人居宅介護等事業

介護保険法に基づき、川口市の指定を受け訪問介護及び介護予防・日常生活支援総合事業所を運営した。

(1) 訪問介護・介護予防・日常生活支援総合事業

「いつも笑顔で安心介護」の理念をモットーに、居宅サービス計画書（ケアプラン・予防プラン）等に基づいた①身体介護 ②生活援助 ③訪問型サービスを実施した。

訪問介護件数及び時間数

単位：件（上段）、時間（下段）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
件数	203	207	212	211	209	215	215	210	222
時間数	2,024.9	2,085.4	1,967.7	2,114.0	2,063.7	2,080.8	2,159.4	2,004.3	2,014.0

1月	2月	3月	合計	平均
216	217	205	2,542	211.8
1,952.2	1,853.8	2,064.4	24,384.6	2,032.1

介護予防・日常生活支援総合事業件数及び時間数

単位：件（上段）、時間（下段）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
件数	104	101	100	103	98	101	104	99	99
時間数	458.6	432.6	411.8	491.6	448.1	432.4	518.9	468.8	472.7

1月	2月	3月	合計	平均
93	94	98	1,194	99.5
419.0	392.7	436.5	5,383.7	448.6

(2) 在宅自立支援訪問介護（院内介助）サービス事業（介護保険外）

介護保険適用外の有料の訪問介護サービスとして、院内介助を実施した。

在宅自立支援訪問介護件数及び時間数

単位：件（上段）、時間（下段）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
件数	8	8	9	10	8	12	9	9	9
時間数	46.5	18.0	30.5	39.5	18.0	27.0	25.0	23.0	25.0

1月	2月	3月	合計	平均
10	9	12	113	9.4
26.5	23.0	42.0	344.0	28.7

1 2 高齢者自立支援事業

川口市からの受託により、川口市内に住所を有するおおむね65歳以上で病気やけがにより一時的に日常生活に支障のあるかたに対して、6カ月を限度に自立生活支援員（ホームヘルパー）を派遣した。

自立生活支援員活動状況訪問延件数（同行訪問含む）

単位：件

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
訪問延件数	114	94	112	145	139	92	85	112	112

1月	2月	3月	合計	平均
108	99	123	1,335	111.3

1 3 障害福祉サービス事業

障害者総合支援法に基づき、川口市の指定を受け居宅介護・重度訪問介護・同行援護事業所を運営した。また、川口市の地域生活支援事業である移動支援事業を行った。

(1) 障害福祉サービス事業件数及び時間数

単位：件（上段）、時間（下段）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
件数	64	62	64	63	63	62	58	61	60
時間数	986.5	969.8	908.0	976.0	878.8	862.6	864.9	812.6	849.1

1月	2月	3月	計	平均
59	58	58	732	61
787.1	708.1	756.1	10,359.6	863.3

(2) 移動支援事業件数及び時間数

単位：件（上段）、時間（下段）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
件数	5	5	5	5	5	5	5	5	5
時間数	25.5	25.5	25.5	26.5	25.0	30.5	32.5	25.0	30.0

1月	2月	3月	計	平均
5	5	5	60	5
26.5	29.5	26.5	328.5	27.4

1 4 障害者相談支援事業

障害者（児）に関する相談窓口として事業を実施した。また、川口市からの委託による障害支援区分認定調査の実施や関係機関との会議等に参加した。

(1) 川口市障害者相談支援事業（委託事業）

川口市の委託を受け、地域で生活する障害のあるかたやその家族、関係機関からの相談に応じ、必要な情報の提供や助言を行うことで、自立した日常生活及び社会生活が送れるように総合的・継続的に支援を行った。

①支援方法 合計 2,467件 単位：件

	電話	来所	訪問	同行	個別支援会議
件数	1,931	214	263	36	23

②支援内容 合計 4,466件 単位：件

	福祉サービス	障害・病状理解	健康・医療	不安解消・情緒安定	保育・教育	家族・人間関係
件数	1,265	178	429	866	15	436

	家計・経済	生活技術	就労	社会参加・余暇	権利擁護	その他
	312	654	210	19	53	29

③新規相談受理件数 90件

④関係機関連絡調整の件数 319件

(2) 特定相談支援事業

障害サービスを利用するうえで必要なサービス等利用計画の作成及びその計画に沿った相談支援を行った。

①契約件数 69件（3月末日現在）

②支援方法 合計 1,447件 単位：件

	電話	来所	訪問	同行	個別支援会議
件数	962	114	297	46	28

③支援内容 合計 3,470件

単位：件

	福祉 サービス	障害・ 病状理解	健康・医療	不安解消・ 情緒安定	保育・教育	家族・ 人間関係
件数	2,278	11	299	215	1	396

	家計・経済	生活技術	就労	社会参加・ 余暇	権利擁護	その他
	87	74	55	50	1	3

④関係機関連絡調整の件数 1,083件

(3) 障害児相談支援事業

障害児が障害児通所支援（児童発達支援・放課後等デイサービスなど）を利用するうえで必要な障害児支援利用計画の作成及びその計画に沿った相談支援を行った。

①契約件数 1件

②支援方法 合計 3件

単位：件

	電話	来所	訪問	同行	個別支援会議
件数	2	0	1	0	0

③関係機関連絡調整の件数 6件

④支援内容 合計 9件

単位：件

	福祉 サービス	障害・ 病状理解	健康・医療	不安解消・ 情緒安定	保育・教育	家族・ 人間関係
件数	9	0	0	0	0	0

	家計・経済	生活技術	就労	社会参加・ 余暇	権利擁護	その他
	0	0	0	0	0	0

(4) 障害支援区分認定調査 12件

(5) 会議等への参加

支援の充実を図るため、関係機関との会議等に参加し、情報交換及び連絡調整を行った。

主な会議・連絡会名	概 要	開催・参加回数 (回)
川口市自立支援協議会	関係機関が集まり、「障害者福祉計画」や「自立支援福祉計画」、「障害児福祉計画」の進捗状況の確認や評価、地域ニーズの把握、ネットワーク作り等を行う会議に参加した。	本会議 2 むすぶ部会 3 つくる PT 2 みみず PT 2 子ども部会 6 医ケア児 PT 6
川口市障害者差別解消支援地域協議会	地域における障害者差別に関する相談等について情報を共有し、障害者差別を解消するための取組みを効果的かつ円滑に行うための会議に参加した。	1
川口市障害者相談支援事業所連絡会 (10 支援連絡会)	川口市内 10 カ所の委託相談支援事業所と川口市障害福祉課による、情報の共有・連携を図ることを目的とした連絡会に参加した。	11
川口市自立支援協議会・川口市障害者相談支援事業所連絡会事務局会議	川口市自立支援協議会及び川口市障害者相談支援事業所連絡会の事務局会議に参加した。	11
南地区計画相談に関する情報交換会	川口市障害福祉課と青木、鳩ヶ谷、南平、中央地区の委託相談支援事業所及び特定相談支援事業所が集まり、事例検討や情報交換を行った。	39
権利擁護・意思決定支援担当	障害者の権利擁護と意思決定支援の充実を目的に法テラス埼玉との情報交換及び障害者の権利に関する研修を実施した。	6
相談体制整備会議	今後の川口市における相談体制の向上を目的に市内 10 カ所にある委託相談支援事業所が集まり、協議・検討を行った。	7

(6) 障害者に対する事業への協力

川口市等が主催する研修やセミナー等への協力として、パネルの貸出やパンフレットの提供をした。

1 5 手話通訳者派遣事業

川口市の委託を受け、聴覚障害者の日常生活支援を目的に、情報伝達やコミュニケーションの仲介を行う手話通訳者派遣事業を実施した。

(1) 派遣実績

①川口市登録手話通訳者、専任手話通訳者対応

単位：件

生 活	医 療	職 業	教 育	住 居	その他	計
363	1,090	29	37	0	103	1,622

②外部派遣 他府県 4件

(2) 登録手話通訳者 22人

(3) 登録手話通訳者研修会 5回開催

- ・平成31年 4月19日(金) 新人研修「読み取り通訳」 参加者 6人
- ・令和 元年 6月 2日(日) 講義・実技CL法「医療について」 参加者 17人
- ・令和 元年 7月 7日(日) 講義・読み取り実技「通訳者としての心得」
参加者 15人
- ・令和 元年 9月27日(金) 講義「手話通訳業務へのメンタル維持向上」
参加者 20人
- ・令和 2年 1月26日(日) 講義・実技「CLについて」 参加者 11人

(4) 聴覚障害者と手話通訳者の交流会 2回開催

- ・令和 元年 5月26日(日) 「ボッチャ体験」 参加者 31人
- ・令和 元年11月17日(日) 「消費税増税に関して」 参加者 28人

1 6 障害者居宅サービス技術援助事業

川口市からの受託により、障害者の自立と社会復帰を促進し福祉の増進を図るとともに、居宅サービスを提供する事業所及びヘルパーの支援技術向上を目的として障害者居宅サービス技術援助事業を行った。

(1) 居宅サービス内容検討会の開催

事例によるヘルパー同士の意見交換や専門職のアドバイスを受け、援助方法を検討することを目的とし、検討会を開催した。

開催日	内 容	参加者数(人)
令和元年 7月23日	テーマ別事例検討・意見交換・情報交換 「メニューに迷う統合失調症の調理支援について」	12
9月11日	テーマ別事例検討・意見交換・情報交換 「自分でできることが増えている自閉症の支援について」	17
11月26日	テーマ別事例検討・意見交換・情報交換 「自立した生活に近づくための支援について」	13
令和2年 1月21日	テーマ別事例検討・意見交換・情報交換 「視覚・知的障害のある女性とのコミュニケーションについて」	16

(2) 川口市障害者支援ホームヘルパー研修会

専門職からの講義を行うことで、障害者に対する基本的な知識を学び、理解を深めた。

開催日	内 容	参加者数(人)
令和元年 6月26日	講義 「障害者の意思決定支援について」 講師 川口市障害者相談支援センターみぬま 相談支援専門員 梅田 耕 氏	27
12月17日	講義 「高次脳機能障害の生活を支える」 講師 埼玉県総合リハビリテーションセンター 医療ソーシャルワーカー 飯田 奈穂子 氏	12

(3) スキルアップ研修

専門医等から、より高度なサービスの知識及び対応方法を学び、スキルアップを図った。

開催日	内 容	参加者数(人)
令和元年 8月27日	講義 「医療的ケア 現場の声」 講師 公益社団法人埼玉県看護協会 県南訪問看護ステーション 畑中 伸子 氏	21
令和2年 2月22日	講義 「虐待防止のために私たちにできること～障害への理解～」 講師 埼玉県立大学保健医療福祉学部 社会福祉子ども学科 教授 梅崎 薫 氏	20

(4) ゲストワークショップ

ゲストから提供されるテーマ等を題材に、助言なども得ながら参加者全体で知識を深めた。

開催日	内 容	参加者数 (人)
令和元年 10月23日	講義 「精神障害者家族の思いを聴く」 講師 川口市精神障害者家族会 わかば会	33

1 7 福祉サービス利用援助事業 (あんしんサポートねっと)

埼玉県社会福祉協議会から委託を受け、認知症高齢者、障害者等のひとりで生活していくには不安があるかたの権利を擁護することを目的として、福祉サービス利用援助、日常生活に伴う金銭管理などを行う「あんしんサポートねっと」事業を実施した。

(1) 利用者数 (令和2年 3月31日現在)

対 象 者	人 数 (人)
認知症高齢者等	9
精神障害者	9
知的障害者	8
その他	3
合 計	29

(2) 生活支援員活動時間

対 象 者	活動時間 (時間)
認知症高齢者等	76.5
精神障害者	115.5
知的障害者	120.0
その他	19.5
合 計	331.5

(3) 支援内容

①問合せ・初回相談

対象者	件数 (件)
認知症高齢者等	42
精神障害者	9
知的障害者	8
その他	2
合 計	61

②訪問・相談援助

対 象 者	件 数 (件)
認知症高齢者等	132
精神障害者	185
知的障害者	265
その他	53
合 計	635

③書類等預かりサービス (令和2年 3月31日現在)

対 象 者	件 数 (件)
認知症高齢者等	0
精神障害者	0
知的障害者	1
その他	0
合 計	1

(4) 生活支援員 22人

(5) 生活支援員養成講座

生活支援員の増員を目的に養成講座を開催した。

開催日	内 容	参加者数 (人)
令和元年 12月12日	オリエンテーション 福祉サービス利用援助事業について 生活支援員の活動について① 「事業の概要・体験発表」 講師：川口市社会福祉協議会 福祉支援課 職員・生活支援員	4
12月13日	「認知症高齢者の理解」 講師：青木地域包括支援センター 職員 「知的障害・精神障害について」 講師：障害者相談支援センター社協 職員 生活支援員の活動について② 「(演習) 関係づくりについて」 講師：特定非営利活動法人 埼玉カウンセリングセンター 代表理事 高倉 恵子 氏	4

(6) 生活支援員定例会

開催日	内 容	参加者数 (人)
令和元年 6月21日	○第1回定例会 ・平成30年度事業報告 ・情報交換	11
11月8日	○第2回定例会 ・「生活保護制度について」 講師 川口市社会福祉協議会 福祉支援課 職員	15

1 8 生活福祉資金貸付事業

埼玉県社会福祉協議会から委託を受け、所得の少ない世帯、高齢者世帯、障害者世帯を対象に、生活福祉資金の貸付窓口業務を実施した。

また、新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業で、一時的に資金が必要なかたへ特例貸付窓口業務を実施した。

(1) 相談件数 261人

(2) 貸付件数・金額(利子含む)等

区 分	種 類	貸付件数 (件)	貸付合計額 (円)
総合支援資金	生活支援費	0	0
	住宅入居費	0	0
	一時生活再建費	0	0
	(特例)生活支援費	0	0
福祉資金	福祉費	13	5,975,771
	緊急小口資金	10	723,000
	(特例)緊急小口資金	21	3,180,000
教育支援資金	教育支援費	1	184,000
	就学支度費	0	0
不動産担保型生活資金	不動産担保型生活資金	3	42,840,000
	要保護世帯向け不動産担保型生活資金	1	6,272,000
臨時特例つなぎ資金		0	0
合 計		49	59,174,771

19 青木会館事業

(1) ホール・会議室・多目的室の貸出の実績

市民の文化の向上と社会福祉の増進に寄与することを目的に、川口市内外の団体等に会議室の貸し出しを行った。

単位：件

市民 ホール	大会議室	中会議室 A	中会議室 B	小会議室	たたら荘 集会室	多目的室	合計
128	336	329	304	502	12	125	1,736

会場使用料	3,637,710 円
自動販売機収入	637,379 円

(2) 老人福祉センター 青木たたら荘

余暇活動の活性化を目的に、市内在住の60歳以上のかたを対象とした入浴・娯楽施設「老人福祉センター青木たたら荘」の運営を行った。

開所日数（日）	利用者数（人）	1日平均（人）	健康相談（人）	利用料収入（円）
262	19,611 (1,633)	75	93	1,790,700

*（ ）利用料免除者数 *敬老の日は無料開放とした。（71人）

*新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月を休館とした。

20 やすらぎ会館事業

(1) 会議室等の貸出の実績

単位：件

集会室	大会議室	中会議室	小会議室	合計
305	102	378	456	1,241

会場使用料	736,950 円
自動販売機収入	50,160 円

2 1 住民参加型福祉サービス事業

(1) 家事援助サービス・ちょこっと困りごとサポート

①家事援助サービス

家事を行うことが困難になり、介護保険などの公的サービスや家族等からの支援も受けられないかたを対象に、地域の協力員がご自宅に訪問し、家事などを有料で実施した。

		利用者数 (人)		利用時間	利用料 (円)		
		実人数	延人数		協力員活動費	事務手数料	合計
種別	高齢者	114	1,030	4,132 時間 19 分	2,959,250	206,000	3,165,250
	障害者	4	33	54 時間 5 分	40,250	6,600	46,850
	病気・けが	5	32	107 時間 20 分	75,600	6,400	82,000
	産前・産後	20	73	376 時間 58 分	268,100	14,600	282,700
合計		143	1,168	4,670 時間 42 分	3,343,200	233,600	3,576,800
月平均			97	389 時間 14 分	278,600	19,467	298,067

		登録人数 (人)		派遣人数 (人)		
		実人数	人数 (3月31日現在)	実人数	延数	月平均
協力員		155	149	88	757	63

②ちょこっと困りごとサポート

高齢者や障害者の日常生活のちょっとした困りごとを、地域の協力員がご自宅に訪問し、有料でサービスを実施した。

		利用者数 (人)		利用件数 (件)	利用料 (円)
		実人数	延人数		
種別	高齢者	32	49	52	28,700
	障害者	3	3	3	2,100
合計		35	52	55	30,800
月平均			4	5	2,567

		登録人数 (人)		派遣人数 (人)		
		実人数	人数 (3月31日現在)	実人数	延数	月平均
協力員		140	137	15	55	5

③研修会・交流会

協力員の知識及び資質の向上を目的に、研修会・交流会等を実施した。

催事名	開催日	内容	場所	参加者数(人)
協力員 入門講座	令和元年 9月20日	住民参加型福祉サービスについて	鳩ヶ谷公民館	1
	11月20日		芝市民ホール	5
	令和2年 1月31日		神根公民館	4
協力員 研修会 ・ 交流会	令和元年 10月16日	・講座	青木会館	28
	10月18日	「健康体操」 ・交流会「状況報告・意見交換」	やすらぎ会館	8
	令和2年 2月18日	・講座	青木会館	27
	2月28日	「認知症の基礎知識・対応方法」 ・交流会「状況報告・意見交換」	やすらぎ会館	中止

※令和2年 2月28日の研修会・交流会は、新型コロナウイルスの影響により中止とした。

④有償型在宅福祉サービス団体情報交換会

市内の有償型在宅福祉サービス団体（5団体）を集めて情報交換会を実施した。

令和2年 1月24日（金）

(2) 食事サービス

①食事の支度が困難になり、家族などからの支援も受けられないかたを対象に、健康維持に必要な栄養バランスのとれた昼食の配食（日曜日を除く週6日）を安否確認も兼ねて実施した。

		利用者数(人)		配食延数(食)
		実人数	延人数	
種 別	高 齢 者	223	1,299	20,628
	障 害 者	26	202	3,800
	病気・けが	14	110	2,030
	産前・産後	13	27	320
合 計		276	1,638	26,778
月平均			137	2,232

②委託業者を集めて検食や情報交換等、食事サービス品質向上会議を実施した。

- ・平成31年 4月19日（金）
- ・令和 元年 7月23日（火）
- ・令和 元年 9月27日（金）
- ・令和 元年12月 3日（火）

(3) 車いす貸出サービス・車いすステーション

①車いす貸出サービス

自宅で車いすが一時的に必要なかたに、車いすの貸し出しを実施した。

- ・貸出件数 332件 (青木会館 268件、やすらぎ会館 64件)
- ・利用料金 56,600円

②車いすステーション

一週間以内で車いすの貸出が必要なかたに対し、より身近な地域で利用できるよう、車いすステーションの設置を実施した。

- ・設置数 16カ所 貸出件数 134件 (令和2年3月31日現在)

(4) 福祉車両貸出サービス

常時車いす利用者または歩行困難なかたに対し、福祉車両(スロープ式)の貸し出しを実施した。

		利用件数(件)	登録者数(人)	登録金額(円)
種別	高齢者	185	36	36,000
	障害者	36	11	11,000
	病気・けが	5	3	3,000
合計		226	50	50,000
月平均		19		

2.2 交通遺児育英事業

交通遺児の健全育成を図るため、関係機関・団体と協力し、次の事業を実施した。

(1) 奨学金の贈呈

	対象者数	申請者数・贈呈者数	基準額	金額(円)
前期(9月)	5世帯 6人	4世帯 5人	30,000円/人	150,000
後期(3月)	5世帯 6人	4世帯 5人	30,000円/人	150,000
計	10世帯 12人	8世帯 10人	—	300,000

(2) 年末支援金の贈呈

対象者数	申請者数・贈呈者数	基準額	金額(円)
8世帯 13人	7世帯 11人	30,000円/人	330,000

(3) 入卒時祝金の贈呈

区分	対象者数	申請者数・贈呈者数	基準額	金額(円)
中学校卒業	2世帯 2人	1世帯 1人	20,000円/人	20,000
高等学校卒業	3世帯 3人	2世帯 2人		40,000
計	5世帯 5人	3世帯 3人	—	60,000

※区分、小学校入学・中学校入学は、対象者がいないため実績なし。

(4) 修学旅行支援金の贈呈

区分	対象者数	申請者数・贈呈者数	基準額	金額(円)
中学校	2世帯 2人	1世帯 1人	30,000円/人	30,000
高等学校	2世帯 2人	2世帯 2人	50,000円/人	100,000
計	4世帯 4人	3世帯 3人	—	130,000

※区分、小学校は、対象者がいないため実績なし。

2.3 居宅介護支援事業

介護保険法に基づき、川口市の指定を受け居宅介護支援事業所を運営し、居宅サービス計画書(介護ケアプラン・介護予防ケアプラン)の作成等を行った。また、川口市から委託を受け、要介護認定申請者に対し訪問調査を行った。

(1) 介護ケアプラン作成件数

単位：件

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
件数	157	159	159	161	165	160	168	172	169

1月	2月	3月	合計	平均
170	163	157	1,960	163.3

(2) 介護予防ケアプラン作成件数

単位：件

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
件数	15	15	17	16	15	15	14	14	13

1月	2月	3月	合計	平均
13	14	14	175	14.6

(3) 介護保険要介護認定訪問調査

単位：件

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
件数	12	10	11	10	12	10	10	10	14

1月	2月	3月	合計	平均
10	9	7	125	10.4

2.4 地域包括支援センター

川口市から青木地域包括支援センターの委託を受け、総合相談支援、権利擁護、介護予防ケアマネジメント、包括的・継続的ケアマネジメント支援の中核機関として、次の事業を実施した。

また、生活支援コーディネーターを中心に、住み慣れた場所で安心して暮らし続けられる地域を目指し、関係機関や地域住民と共にネットワークの構築を図った。

(1) 総合相談支援事業

相談件数 7,920件

(電話5,971件、来所566件、訪問1,277件、文書106件)

(2) 権利擁護事業

①成年後見 相談件数 182件 ※新規 5件

②虐待 相談件数 63件 ※新規 9件

(3) 介護予防ケアマネジメント事業

①予防給付

予防給付ケアプラン作成 981件 (自社 445件、委託 536件)

②介護予防ケアマネジメント

・予防ケアマネジメントA 1,113件 (自社 677件、委託 436件)

・予防ケアマネジメントC 38件

(4) 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

①ケアマネ会議

地域の介護支援専門員に対する支援の一環として、勉強会や情報交換を行った。

- ・青木地区内及び介護予防支援を一部委託している居宅介護支援事業所のケアマネジャーを対象とした勉強会を開催した。

開催日（会場）	内 容	参加者数（人）
令和元年 5月14日 （青木会館）	青木ケアマネ交流会 事例検討「認知症の母とキーパーソンの娘がターミナルで あるケースへの支援」	49
10月15日 （青木会館）	自立支援型地域ケア会議	28
令和2年 2月14日 （青木会館）	青木ケアマネ交流会 企画検討会 交流会の目的、内容、運営方法等に対して地域の主任介護支援専門員と共に評価・意見交換を行い、来年度の内容 について検討を行った。	9

②日常的相談

相談件数 ケアマネジャー相談 149件 サービス事業者相談 14件

(5) 会議等の開催

①ネットワーク会議、地域ケア会議等開催

ア 個別支援会議 2回

イ ネットワーク会議 2回

高齢者の見守り支援体制を構築するとともに、生活支援体制整備業務として住民同士が助け合い、支え合う地域づくりを進めていくため、地域住民や関係機関とのネットワーク構築を図った。

開催日（会場）	内 容	参加者数（人）
令和元年 7月11日（青木会館）	はじめよう！支え合いの地域づくり	11
12月4日（青木会館）	ちいきのちからシートを活用した地域づくり	50

ウ 第2層協議体

開催日（会場）	内 容	参加者数（人）
令和元年 9月13日（青木会館）	それぞれの立場から考える青木地区の課題とは？	8
令和2年 2月17日（青木会館）	青木地区での「ちいきのちからシート」活用について	9

エ その他ネットワークを構築するための会議 15回

②出前講座等実施

ア 認知症サポーター養成講座

認知症に関する正しい知識の普及・啓発、認知症の当事者やその家族の抱える思いの理解を深めるため、地域住民、団体等の依頼や本センターの主催により、認知症サポーター養成講座を開催した。

開催日	主催者	参加者数(人)
令和元年 6 月 3 日	青木地域包括支援センター	30
9 月 3 日	青木地域包括支援センター (筋活サポーター養成講座内)	26
令和2年 2 月 20 日	川口警察署	102

イ 認知症サポーターステップアップ講座

認知症のかたに対するより良い支援を実践できるよう、認知症サポーター、介護保険事業者、地域住民を対象に講座を開催した。

開催日 (会場)	テーマ
令和元年 9 月 27 日 (青木会館)	ユマニチュード

ウ 認知症カフェ

認知症となっても地域で安心して暮らせるよう、認知症の当事者やその家族が交流できる集いの場を開催した。

- ・ケアする人とされる人へ オレンジタイム手とて 11回

エ 家族介護教室

地域住民や高齢者の介護をするかたに対し、適切な介護の方法や知識の普及を目的に講座を開催した。

開催日 (会場)	テーマ
令和元年 11 月 19 日 (特別養護老人ホーム 春輝苑)	紙おむつのあて方を体験してみよう

オ 筋活サポーター養成講座

地域住民が主体となって介護予防に取り組むことが出来るよう、介護予防のリーダー役の養成を行った。(全9回)

開催日 (会場)	参加者数 (人)
令和元年 7 月 2 日、9 日、16 日、23 日、30 日 8 月 6 日、20 日、27 日 9 月 3 日 (特別養護老人ホーム春輝苑)	32

カ その他出前講座実施数 26回

25 成年後見センター

川口市から成年後見センターの委託を受け、認知症や知的障害、精神障害により判断能力が十分でないかたが、成年後見制度を円滑に利用できるよう成年後見センター事業を実施した。

(1) 川口市成年後見センター運営委員会

川口市成年後見センターの業務の適正な運営を図ることを目的に、専門職や行政職員等を委員とし、運営委員会を開催した。

- ・令和元年 5月20日(月) 出席者 10人
- ・令和元年 7月19日(金) 出席者 9人
- ・令和元年 9月24日(火) 出席者 9人
- ・令和元年11月27日(水) 出席者 7人
- ・令和2年 1月20日(月) 出席者 10人

(2) 相談対応・支援

住み慣れた地域で安心して暮らすことができるように成年後見制度の利用に関する相談・助言を行った。

- ・相談件数 930件

①相談方法

単位：件

	電話	来所	訪問等
件数	595	227	108

②相談者

単位：件

	本人	親族	隣人 知人	関係 機関	地域包括 支援センター	障 害 者 相談支援センター	後見人等	他市町村 社 協	匿名 不明	その他
件数	108	384	11	284	54	37	13	17	6	16

③対象者

単位：件

	高齢者	知的障害者	精神障害者	匿名・不明	その他
件数	625	89	123	18	75

(3) 成年後見制度の普及啓発に関すること

① 支援者向け成年後見制度基礎研修の実施

成年後見制度の正しい理解を介護支援専門員や相談支援専門員等に周知することを目的として開催した。

開催日	内 容	参加者数 (人)
令和元年 7月30日	講義 成年後見制度の基礎知識 本人情報シートについて 意思決定支援について 講師 埼玉弁護士会 水島 俊彦 氏	73

② 成年後見制度の普及啓発に関する出前講座の実施

市内各団体等からの依頼に基づき、制度の普及啓発を目的に職員による制度説明等に加え、法人後見支援員による寸劇を実施した。

- ・実施件数 7件（うち法人後見支援員による寸劇が内容に含まれるもの 2件）

③ 成年後見制度市民向け講座の開催

各専門職団体等に講師を依頼し、市民を対象とした講座を開催した。

開催日	内 容	参加者数 (人)
令和元年 6月1日	講義 成年後見制度と年金制度 講師 社労士成年後見センター埼玉川口支部 社会保険労務士 宇代 謙治 氏	25
7月27日	講義 成年後見制度とエンディングノート 講師 NPO 法人市民後見かわぐち 倉並 珠貴 氏	32
9月21日	講義 老後に向けて出来ること ～任意後見制度を知っていますか～ 講師 (一社) コスモス成年後見サポートセンター埼玉県支部 行政書士 石塚 昭 氏	27
11月30日	講義 成年後見制度と信託制度 講師 (一社) 信託協会 竹石 誠 氏	21
令和2年 1月25日	講義 成年後見制度・遺言・相続の基礎知識 講師 (公社) 成年後見センター・リーガルサポート埼玉支部 司法書士 内田 龍一 氏	27

(4) 関係機関との連携に関すること

①成年後見制度関連機関情報交換会

市民がより制度を円滑に利用できるように成年後見の相談業務に携わっている団体や機関が一堂に会することにより、各々の事業内容を把握し、連携を深めていくことを目的に実施した。

開催日	内 容	参加者数 (人)
令和元年 8月30日	○説 明 市長申立ての現状及び報酬助成について 説明者 川口市福祉部長寿支援課 主査 須田 真理 氏 川口市福祉部障害福祉課 主査 佐藤 智美 氏 ○情報交換会	68

②障害者相談支援センター（権利擁護・意思決定支援担当）との連携

障害者相談支援センターとともに権利擁護をテーマにした研修やアンケートの企画をした。

(5) 法人後見・後見監督の受任に関すること

法人後見支援員が市民後見人として家庭裁判所から選任されるための活動・経験の場を提供することを目的に法人として成年後見人等を受任し、財産管理や身上監護を実施した。また、市民後見人が選任された後は、後見監督人として活動を支援した。

- ・受任件数 法人後見件数 13件（後見8件、保佐5件）
後見監督件数 7件（後見7件） ※市民後見人へ移行
(令和2年3月31日現在)

①法人後見支援件数 1,810件 単位：件

	電話	来所	訪問	その他
件数	853	88	852	17

②後見監督支援件数 256件 単位：件

	電話	来所	訪問	その他
件数	140	73	43	0

(6) 法人後見支援員に関すること

①法人後見支援員の委嘱

川口市市民後見人候補者養成研修修了者のうち、市民後見人として活動を希望するかたに対し、本会が法人後見支援員を委嘱した。

- ・委嘱人数 25人

②定例会・フォローアップ研修の開催

法人後見支援員同士の情報交換及び資質向上を目的に、定例会及びフォローアップ研修を開催した。

開催日	内 容	参加者数（人）
平成 31 年 4 月 15 日	定例会 ・法人後見受任案件の対象者拡大について 等	16
令和元年 5 月 21 日	定例会 ・法人後見の受任状況について 等	11
6 月 19 日	定例会 ・法テラスについて 等	18
7 月 18 日	定例会 ・法人後見の受任状況について 等	16
8 月 23 日	定例会 ・寸劇について 等	11
9 月 17 日	第 1 回フォローアップ研修 講義 支援者としての死との向き合い方 講師 (公社) 埼玉県看護協会 鳩ヶ谷訪問看護ステーション 所長 白石 恵子 氏	15
10 月 16 日	定例会 ・今後の法人後見支援員の活動について 等	13
11 月 11 日	定例会 ・法人後見の受任状況について 等	10
12 月 19 日	定例会 ・地域包括支援センターについて ・川口市障害者相談支援センターについて 等	11
令和 2 年 1 月 17 日	定例会 ・草加市社協・草加市民後見人勉強会との交流会	24
2 月 17 日	第 2 回フォローアップ研修 講義 薬についての基礎知識 講師 株式会社ファミリー厚川 代表取締役兼薬剤師 厚川 俊明 氏 日本薬科大学 教授 久保田 洋子 氏	15

26 生活困窮者自立相談支援事業

川口市から川口市生活自立サポートセンターの委託を受け、生活困窮者が困窮状態から早期に脱却することを支援するため、本人の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援等を実施するとともに、地域における自立・就労支援等の体制を構築することにより、生活困窮者の自立促進を図った。

(1) 事業内容

- ①相談支援体制の構築及び生活困窮者の把握、相談受付
- ②スクリーニング(課題の抽出・整理・分類)による各種支援制度及び関係機関との連絡調整
- ③アセスメント(状況・課題の把握、分析)の実施及びプランの策定、評価

(2) 相談受付件数

窓口等での直接受付 755件 電話での問い合わせ 75件 計 830件

(3) 相談者の性別・年齢構成

単位：人

	男性	女性	計
10代	4	2	6
20代	57	43	100
30代	78	44	122
40代	104	72	176
50代	100	41	141
60代	69	29	98
70代	57	43	100
80代	18	16	34
90代	0	2	2
100代	0	0	0
不明	26	25	51
計	513	317	830

(4) 相談経路

直接来所 626件

関係機関・関係者からの紹介 129件

(5) 初回面談時の主訴 単位：件

病気や健康、障害のこと	34
住まいについて	85
収入・生活費について	335
家賃やローンの支払いのこと	88
税金や公共料金等の支払いについて	24
債務について	6
仕事探し、就職について	98
仕事上の不安やトラブル	6
地域との関係について	1
家族との関係について	22
子育てのこと	5
介護のこと	5
ひきこもり・不登校	20
DV・虐待	2
食べるものがない	4
その他	20
計	755

(6) 初回面談時のスクリーニング（分類）結果 単位：件

継続支援し、プラン策定予定	117
情報提供・相談対応のみで終了	522
福祉事務所（生活保護）へのつなぎ	52
他制度・他機関等へのつなぎ	64
スクリーニング判断前に中断・終了	0
計	755

(7) 支援方法（令和2年1月末） 単位：件

電話による相談対応	1,308
訪問・同行支援	167
窓口等での直接面談	1,962
他機関との電話照会・協議	93

※システム障害により令和2年1月末時点の件数を記載

(8) 困りごと相談会（出張相談会）の開催

潜在的な困窮者の掘り起こし及び事業周知を図るため困りごと相談会（出張相談会）を開催した。

開催場所	開設日数（日）	相談件数（件）
新郷支所	18	5
戸塚支所	22	5
芝支所	22	8
鳩ヶ谷支所	15	8

(9) フードドライブの実施

市社協職員に呼びかけ年4回フードドライブを実施し、食べるものがなく困窮している相談者を対象に提供した。

- ・実施内容 令和 元年 6月17日～ 6月28日 168点
- 令和 元年 9月17日～ 9月30日 107点
- 令和 元年12月 9日～12月20日 93点
- 令和 2年 3月 9日～ 3月19日 105点

(10) プラン作成件数・支援調整会議

プラン案の適切性の協議・支援提供者によるプランの共有・プラン終結時等の評価・社会資源の充足状況の把握と開発に向けた検討を行った。

- ①プラン作成件数 新規プラン 126件 再プラン 27件
- ②プラン終結件数 133件
- ③支援調整会議開催回数 19回

(11) 研修・会議等への参加

支援の充実を図るため研修・会議等に参加し、援助技術の習得や情報交換を行った。また、講師として参加し事業周知を行った。

開催日	研修・会議名	場所
平成 31 年 4 月 16 日・19 日	平成 31 年度生活困窮者自立支援制度新任研修	埼玉県発達障害総合支援センター
令和元年 5 月 29 日	(仮称) 第 6 回生活困窮者支援ワーキンググループ	済生会川口総合病院
7 月 9 日～11 日	2019 年度自立相談支援事業従事者養成研修	全社協・灘尾ホール
8 月 2 日	令和元年度彩の国あんしんセーフティネット事業 第 1 回ブロック会議	彩の国すこやかプラザ
8 月 21 日～23 日	2019 年度自立相談支援事業従事者養成研修	全社協 中央福祉学院
9 月 9 日	令和元年度彩の国あんしんセーフティネット事業 担当相談員専門研修	さいたま共済会館
9 月 18 日	(仮称) 第 7 回生活困窮者支援ワーキンググループ	済生会川口総合病院
10 月 10 日	埼玉県居住支援セミナー	さいたま共済会館
10 月 28 日	令和元年度生活困窮者自立支援制度テーマ別研修 (こども・未成年者支援)	埼玉県県民健康センター
11 月 6 日	令和元年度生活困窮者自立支援制度テーマ別研修 (多重債務者支援)	さいたま共済会館
11 月 7 日	令和元年度芝刈地区ネットワーク会議	芝福祉センター
11 月 19 日	令和元年度生活困窮者自立支援制度テーマ別研修 (高齢者居住支援)	さいたま共済会館
12 月 11 日	生活困窮者自立支援制度と生活福祉資金貸付制度 の連携に関する研修	彩の国すこやかプラザ
令和 2 年 1 月 21 日	令和元年度ひきこもり支援連絡会議	埼玉会館
1 月 22 日	(仮称) 第 8 回生活困窮者支援ワーキンググループ	済生会川口総合病院
1 月 23 日	令和元年度生活困窮者自立支援制度主任相談支援 員研修	埼玉教育会館
2 月 5 日	令和元年度彩の国あんしんセーフティネット事業 第 2 回ブロック会議	彩の国すこやかプラザ
3 月 19 日	(仮称) 第 9 回生活困窮者支援ワーキンググループ	済生会川口総合病院

2 7 生活支援体制整備事業

第1層生活支援コーディネーターを配置し、高齢者の生活支援・介護予防サービスの充実に向けて、生活支援の担い手の発掘、地域資源の把握・ネットワークの構築を図った。

(1) 地域におけるネットワークの構築

第2層生活支援コーディネーターとの連携により、8地区10回のネットワーク会議に参加し、ネットワーク構築の支援及び事業周知を行った。

(2) 第1層協議体の開催

- ・令和元年10月18日 第1層協議体 出席者 6人
- ・令和2年 3月23日 第1層協議体 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(3) 社会的孤立防止のための高齢者の居場所づくり

市内の先駆的な事例となるようエリアを限定したモデル事業として、社会的孤立防止のため社会福祉施設や地域包括支援センター、ボランティア等と連携のもと、高齢者が集えるサロン「おしゃべりC a f e」を5回開催し、延べ47人が参加した。

(4) 生活支援コーディネーターに係る研修への参加

埼玉県社会福祉協議会が開催した、生活支援コーディネーターの研修や連絡会に2回参加した。

(5) 地域資源の把握

川口市長寿支援課、第2層生活支援コーディネーターと協働し市内全域の情報を整理し、可視化を行った。

(6) 川口市長寿支援課との連携

川口市長寿支援課と協働での事業展開にあたり、進捗状況の確認と意見交換を目的とした会議を30回開催した。

(7) 第2層生活支援コーディネーターとの情報交換会

第2層生活支援コーディネーターとの情報交換会に4回参加した。

(8) 作業部会の開催

生活支援体制整備事業フォーラムの準備会として、作業部会を5回開催した。

(9) 令和元年度 生活支援体制整備事業フォーラムの開催

事業のPRとともに、本事業の根源である介護予防の重要性と住民同士の支えあいの必要性を伝えることを目的に開催した。

開催日	内 容	参加者数 (人)
令和2年 1月18日	<p>テーマ 世代をこえて笑顔あふれるまちづくり ～Help together with Smile～</p> <p>第1部 川口市の現状について 報告者：川口市長寿支援課 課長補佐 堀江 宏 氏 生活支援体制整備事業について 報告者：川口市社会福祉協議会第1層生活支援コーディネーター</p> <p>第2部 実践報告・パネルディスカッション 報告者：NPO 法人健康姿勢管理 大谷 友希 氏 報告者：社会福祉法人末広会 第2 春香苑 施設長 山本 明美 氏 報告者：厚川薬局代表兼管理薬剤師 厚川 俊明 氏 パネラー：シンガーソングライター 工藤 慎太郎 氏</p> <p>第3部 ライブ シンガーソングライター 工藤 慎太郎 氏 ギタリスト 矢後 憲太 氏</p>	<p>300 ※地域福祉推進員 67人を含む</p>

28 収益事業

収益を本会の福祉事業に充当し、地域福祉の充実と増進を図ることを目的に、収益事業を実施した。

(1) 市内公共施設等における自動販売機の設置

設置場所	設置数(台)	収入額(円)
青木会館屋外	1	148,428
やすらぎ会館屋外	1	26,911
公園	6	588,256
新庁舎建設現場	1	364,457
川口市めぐりの森	1	98,382
かわぐち市民パートナーステーション	1	164,185
かわぐち市民パートナーステーション(分室)	1	36,841
合計	12	1,427,460

※新庁舎建設現場は令和2年1月に撤去した。

※かわぐち市民パートナーステーション及びかわぐち市民パートナーステーション(分室)は、平成31年4月から設置した。

(2) 川口オートレース場内における自動販売機及び売店の委託運営

名称	設置・店舗数(台・店)	収入額(円)
移動売店	1	818,500
たばこ自動販売機	2	8,451,790
飲料自動販売機	7	3,857,083
合計	10	13,127,373